

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」天童校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			学習支援は問題ないが、粗大運動を行う際は限られたスペースを活用して安全に支援を行えるように、配置などを工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか		○		職員の数が増え、役割分担をしやすい。事務室のスペースに合わせて多い職員室の職員室の配置替えやデスクの利用を工夫している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者に代わり、内部監査（社内）を徹底しており、実地指導にも積極的に対応している。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			経験の長い指導員を中心に、支援についての共有や話し合いを常に行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			決まった時間では無いが、支援の空き時間を利用して必ず情報共有や引継ぎ等行っている。

	⑩⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援時間や就業時間の都合上、急ぎの要件以外は翌日に必ず情報提供している。
	⑩⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑩⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			基本的には児発管が参画しているが、支援を調整し、担当指導員が参画することもある。
	⑩⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	⑩⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/	対象児無し
	⑩⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	⑩⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	⑩⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	⑩⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	個別療育を基本とした支援形態の為、機会を設けていない。
	⑩⑰	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	部会として参加できるように、児発放デイ連絡会として活動し、組織作りを行っている。
	⑩⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	⑩⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			専門的なペアレントトレーニングでは無いが、希望される保護者様へ母子通所を行い、その中で保護者様へのアドバイスを行ったり、家庭支援の視点で面談や相談の機会を設定している。
保護者へ	⑩⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			

の 説 明 責 任 等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ禍前は、ママカフェなども開催していたが、コロナ禍で自粛となった。今後は状況を見ながら必要に応じて開催していきたい。
非 常 時 等 の 対 応	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	/	/	/	食事提供無し。	
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」天童 校

保護者等数（児童数）：52 回収数：52 割合：100 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	36	16	0	大きな音が苦手で、にぎやかな声ที่ไม่快なように集中できないようです。体を動かすには狭い。⇒既定の広さではありますが、多様な支援にお応えするため支援内容によっては狭い思いをさせしめていてご不便をおかけしております。安全面に配慮しつつ、できる限り工夫しながら支援を行いたいと思います。また音が気になるお子様には、相談室やパーティションにて配慮させていただきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	47	5	0	教員免許や資格を持っている方々なので的確な対応を頂きありがたいとのご意見いただきました。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	36	14	2	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	48	4	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	47	5	0	入所して日が浅いので、まだ変化はわかりませんが不満はありません。⇒日々成長するお子さんに合った支援を工夫していけるよう努めます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	18	22	12	⇒個別を基本とした支援形態の為、基本交流などはしていませんが、必要性があれば対応致します。
保護者への説明	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	50	2	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	50	2	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	45	7	0	大変助かっています。いつも親身になってもらっています等のお言葉を頂きました。

明 等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	29	10	必要性があれば対応致します。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	40	12	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	47	4	1	仕事で電話にでられない時など、本人にはもちろん親にも追加振替連絡のラインが来るのでありがたいですとご意見を頂きました。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	45	7	0	ホームページでお知らせしていますので、どうぞご覧ください。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	49	3	0	入り口で報告の際、他の保護者と一緒になると丸聞こえなこともあった。⇒狭い玄関先でご迷惑をお掛けしております。できる限り、必要に応じて場所を確保したり距離を保ちながらの報告を心掛けます。
非 常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	45	6	1	玄関先に掲示してありますのでご覧ください。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	43	9	0	定期的に、支援時間に訓練をもちこませていただく場合がありますので、ご了承ください。
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	47	4	1	とても楽しみにしております等の嬉しいお言葉を多数頂きました。ありがとうございます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	48	4	0	いつもありがとうございますとお言葉を多数頂きました。ありがとうございます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。